



レア品種も楽しめる！！毎年大人気のいちごフェア 都市近郊で楽しめるイチゴ狩り園をご紹介します！

愛知県が全国4位の出荷量（2021年実績）を誇る「いちご」。海部地域や三河地域が主要な産地ですが、JAあいち尾東管内（豊明市、東郷町、日進市、長久手市）でもいちごのハウス栽培が盛んに行われ、12月初旬から5月下旬まで各生産者の直売所やJAグリーンセンターで販売しています。名古屋からわずか1時間ほどの場所でいちご狩りを楽しむことができ、完熟摘みたていちごが手に入る穴場スポットとして、近年人気上昇中です。

管内生産者の完熟いちごが勢ぞろい！いちごフェアを開催します！

JAあいち尾東いちご部会の生産者が愛情込めて育てたイチゴが勢ぞろいし、毎年開店前から列ができるほど人気です。いちごフェアには、ジューシーで甘い「章姫」をはじめ、スーパーでは見かけないレア品種など、様々な品種を取り揃えます。

品種一例



酸味穏やかですっきり！
「かおり野」



まろやかな甘み
「やよいひめ」



鮮やかな赤色で洋菓子店からも人気！酸味、甘み、風味が揃った「よつぼし」



果肉大きく甘み・酸味のバランス抜群
「恋みのり」



並ぶ品種は当日のお楽しみ！

いちごフェア開催日（実施時間は全日程9：00～12：00）

2月4日（土）・3月4日（土） 瀬戸グリーンセンターとれたて館・尾張旭グリーンセンターひまわりマルシェ
2月11日（土） ・3月11日（土） 長久手グリーンセンター・豊明フレッシュセンター（豊明市文化会館内）
2月18日（土）・3月18日（土） 日進園芸センター・東郷グリーンセンター

JAあいち尾東いちご部会の紹介

いちご生産者は増加傾向にあり、令和3年度には2名の新規就農者を迎え、現在12軒のいちご生産者が所属しています。有望品種についての研修会や、天敵保護装置「バンカーシート」の設置、紫外線B波の照射で病害虫の抑制に取り組み、皆様へより安心・安全ないちごをお届けできるよう努力しています。

また、令和4年1月にはいちご部会のいちごを使用した「プレミアムいちごバター」を管内のグリーンセンターで数量限定販売しており、加工品の取り組みも行っています。

取材対応について

いちごフェア・いちご狩り園を紹介します。
現在、部会員のうち7名がいちご狩り園を開園しています。

お問い合わせ先

JAあいち尾東総務企画部・総合企画課（担当：川本・中川）
TEL：0561-56-0080 E-mail：kikaku@jaab.or.jp